

4. 結果の評価及び考察

1) 環境基準値との比較

各地点の調査結果と環境基準値を比較したものを表8に示す。この結果、各調査地点ともそれぞれの環境基準値を下回っていた。

表8 調査結果と環境基準値の比較

区分	調査地点		単位	新 TEF WHO/IPCS(2006)	旧 TEF WHO/IPCS(1998)	環境 基準値
大気	柏原市役所 本館屋上	夏季	pg-TEQ/m ³	0.045	0.053	0.6
		冬季		0.081	0.095	
		年平均		0.063	0.074	
河川水質	恩智川(八尾市境界地点)		pg-TEQ/L	0.086	0.095	1
	平野川(八尾市境界地点)			0.20	0.21	
土壌	柏原市立柏原西保育所		pg-TEQ/g	5.7	6.0	1000
	柏原市立玉手山公園			22	22	

2) 公表値との比較

各地点の調査結果と以下の公表値を比較した。なお、下記の公表値は、旧毒性等価係数(TEF) WHO/IPCS1998 を用いて算出した数値であるため、比較は、旧 TEF の数値で行った。

公表値:平成 19 年度ダイオキシン類に係る環境調査結果(H20 年 12 月 環境省)

平成 19 年度における大阪府域のダイオキシン類環境調査結果(H20 年 6 月 大阪府)

①大気について

大気の調査結果と公表値とを比較したものを表9に示す。

公表値との比較の結果、本調査結果の年平均 0.074 pg-TEQ/m³ は H19 年度の大阪府及び全国(一般環境)の平均値 0.057pg-TEQ/m³、0.041pg-TEQ/m³ に対して上回った。なお、調査結果の検出範囲(0.053~0.095 pg-TEQ/m³)は、H19 年度の大阪府及び全国(一般環境)の検出範囲に入っていた。

表9 大気の調査結果と公表値の比較

調査地点	旧TEF値		H19年度 大阪府 (n=45)	H19年度 環境調査結果(全国)			
	年平均	濃度範囲		全体 (n=809)	一般環境 (n=601)	発生源周辺 (n=177)	沿道 (n=31)
柏原市役所 本館屋上	0.074	(0.053~ 0.095)	0.057 (0.017~ 0.17)	0.057 (0.0042 ~11)	0.041 (0.0042 ~0.58)	0.11 (0.0050 ~11)	0.045 (0.014 ~0.11)

()は濃度範囲を示す。